

STEP 01

梱包サイズの確認

ベッドはサイズが大きいため、搬入時に「入らない」「通らない」という問題が発生する可能性があります。購入前に必ず梱包サイズを確認してください。

ベッドはお届け後の組み立てとなります。

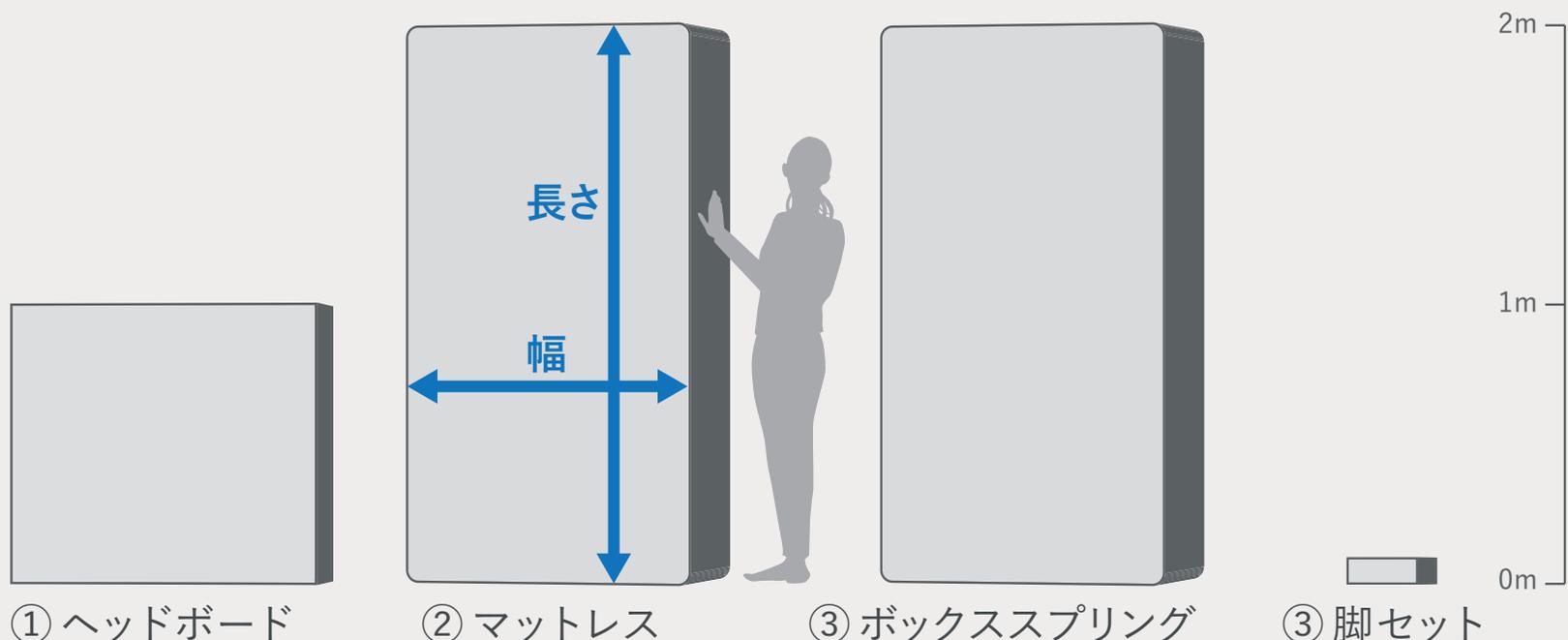
※ご注文後、商品が搬入出来ない、イメージしていたよりも商品が大きかったなどの理由でのご返品はいたしかねます。必ず搬入可能である旨ご確認のうえご購入をご検討ください。



ベッドの梱包で最も大きな物はマットレスです。

(ダブルクッションタイプの場合は、ボックススプリングも同じ幅と長さです。)

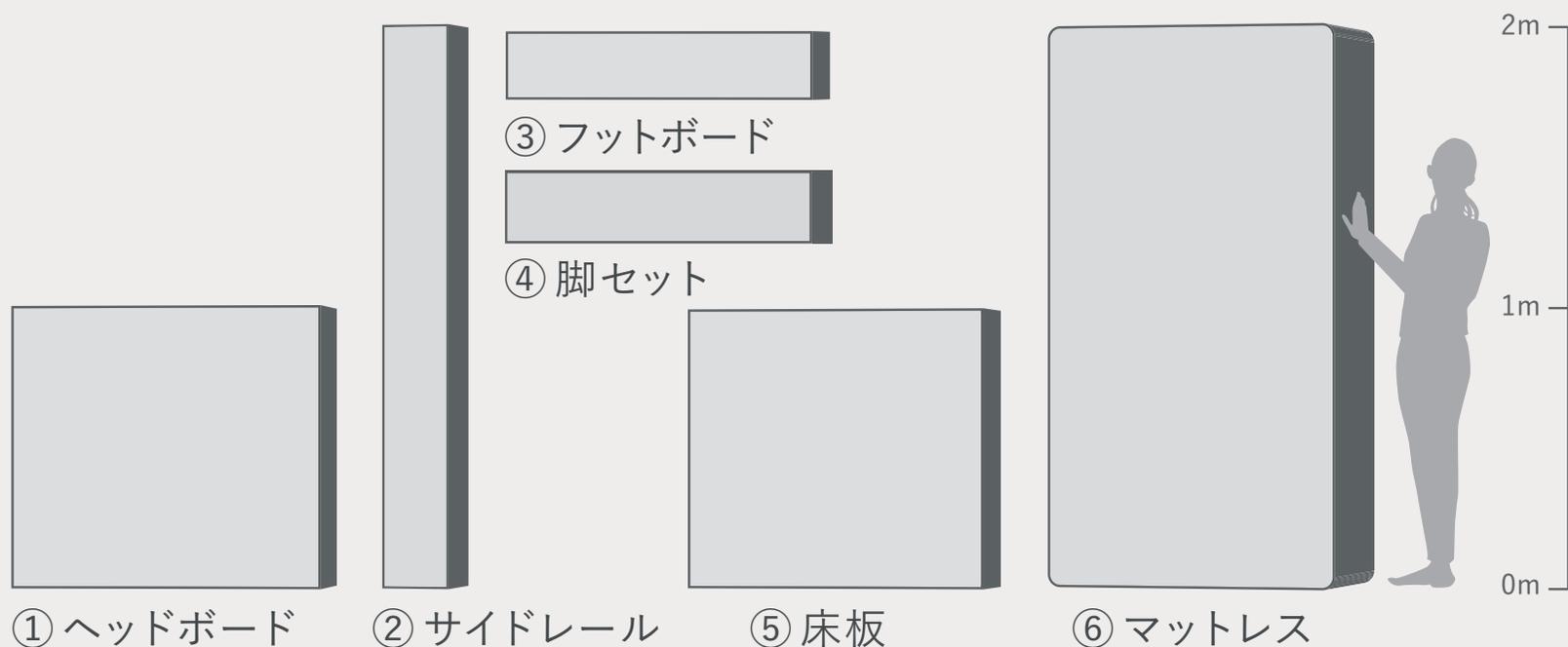
ダブルクッションベッド(シングルサイズ)の梱包イメージ



※ボックススプリングの底面は木枠で組まれた構造のため、マットレスに比べ柔軟性がなく、搬入寸法の融通がききません。必ず製品サイズをご確認のうえお求めください。

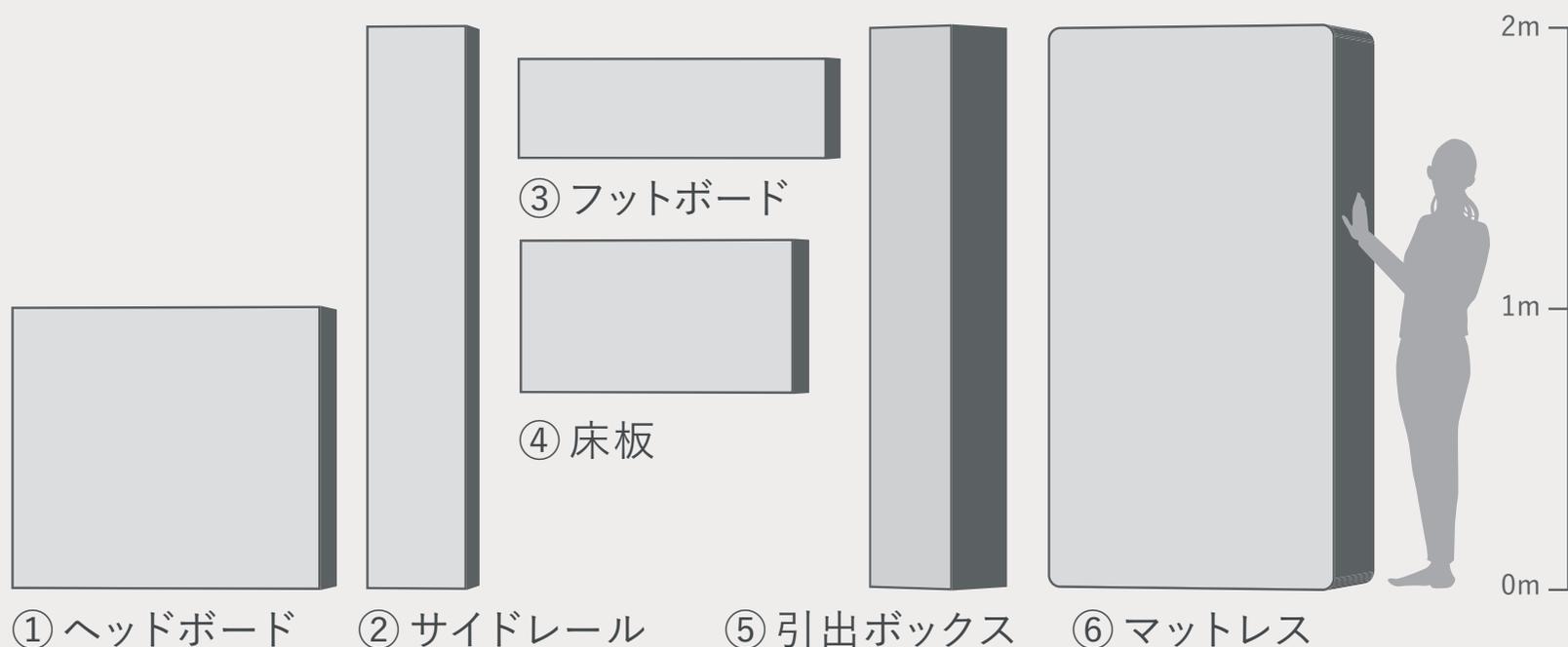
ステーションベッド(シングルサイズ)の梱包イメージ

※画像はイメージです。商品の種類によりパーツ数量、梱包サイズはことなります。



引出ベッド(シングルサイズ)の梱包イメージ

※画像はイメージです。商品の種類によりパーツ数量、梱包サイズはことなります。



STEP 02

搬入経路の確認

お部屋まで搬入できるか確認する際にいくつか注意するポイントがあります。
該当する場合は詳しく調べてください。

エレベーターを使用する場合

マットレスの高さよりエレベーターの扉の高さと内部の高さが高く、エレベーターの奥行きがマットレスの幅より長い場合

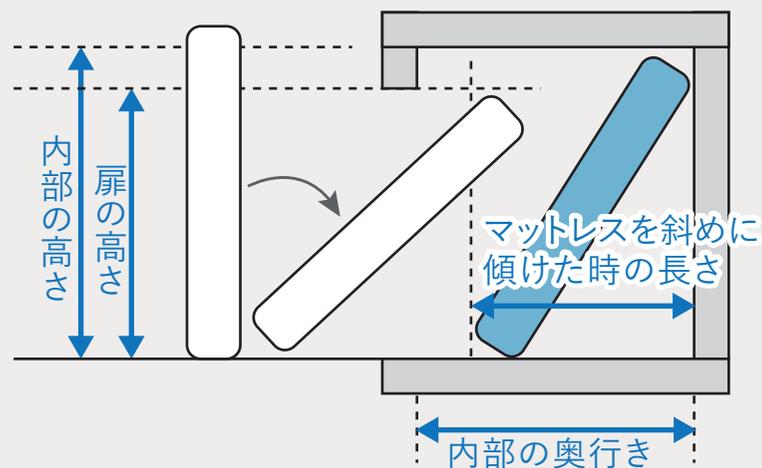
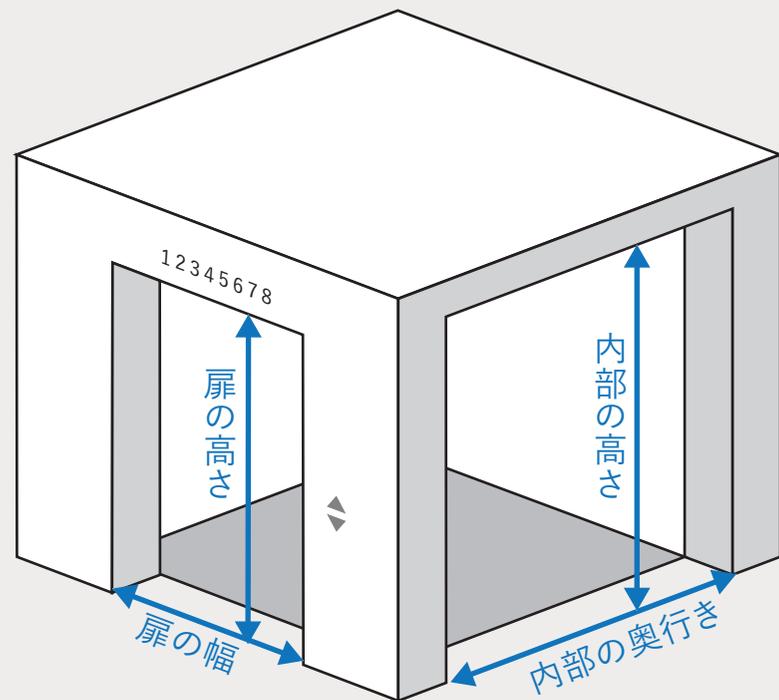
➡ マットレスを立てた状態で乗せられます。

マットレスの高さよりエレベーターの扉の高さは低いが、エレベーターの奥行きがマットレスの高さより長い場合

➡ マットレスを横にした状態で乗せられます。

マットレスの高さよりエレベーターの扉や内部の高さが低い場合

➡ マットレスを斜めに傾けた時の長さがエレベーターの奥行きよりも小さければ乗せられます。



階段を使用する場合

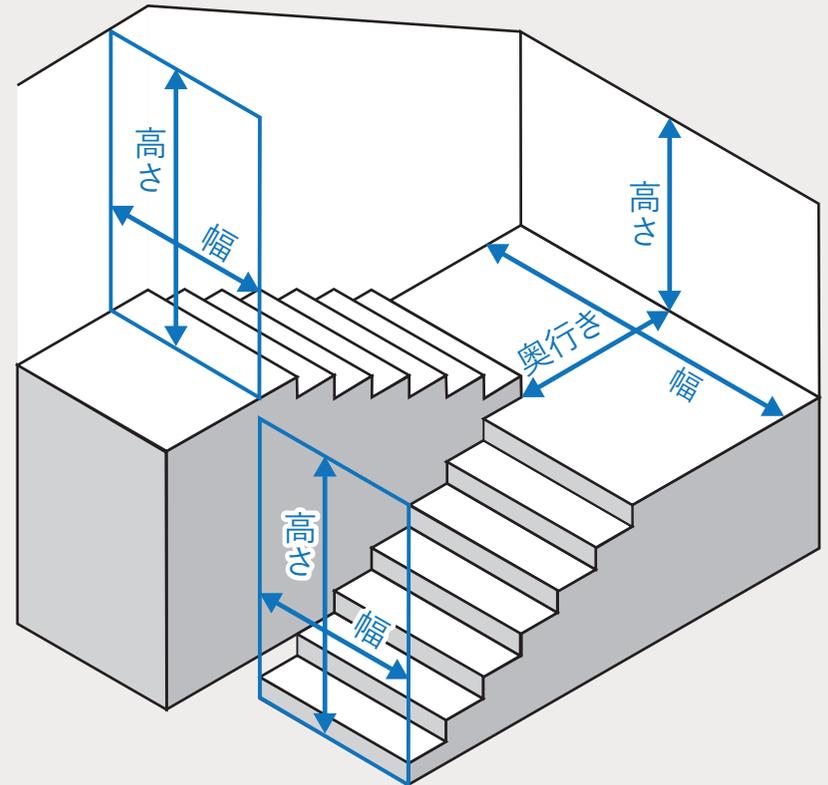
踊り場がある階段

踊り場の天井の高さがマットレスの長さ以上あり、踊り場の奥行きがマットレスの幅以上ある場合

➡ マットレスを立てた状態で搬入できます。

踊り場の天井の高さがマットレスの長さより低い場合

➡ マットレスを横にした状態で搬入します。踊り場で折り返すため、踊り場の奥行きが150cm以上必要です。



直線階段

マットレスを横にした状態で運ぶため、階段幅がマットレスの幅よりも長ければ問題ありません。

らせん階段

天井の高さがマットレスの長さより以上あり、階段の幅がマットレスの幅以上あれば基本的には搬入が可能です。階段の形状により異なるためご注意ください。



階段や踊り場の照明・手すりなどの設置物に注意!

厚みのある照明や手すりが付いている場合、有効な幅や高さが狭くなります。測る際は手すりから壁の長さを測るなどご注意ください。

玄関・扉・廊下の注意点

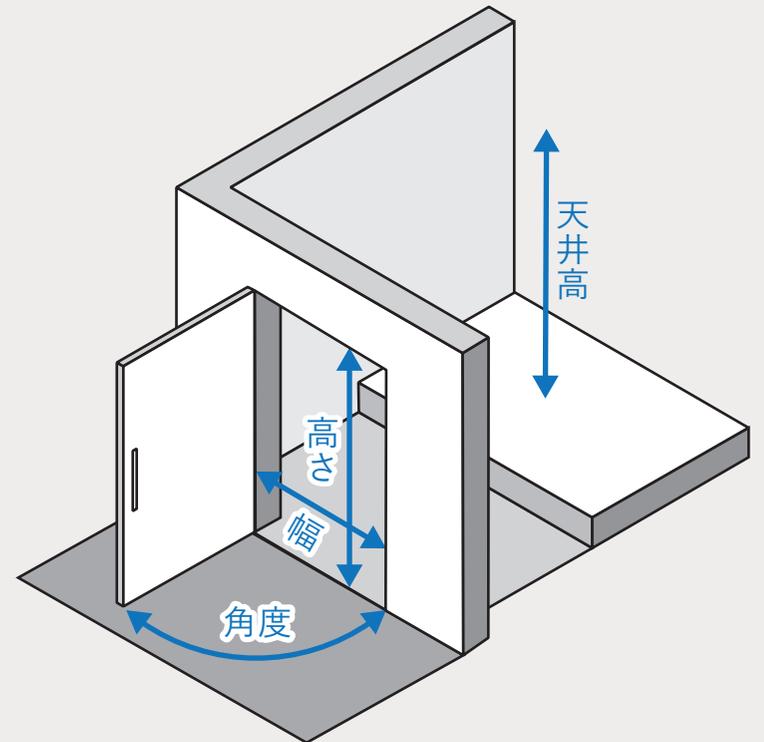
玄関・扉

通路から玄関、玄関から室内に入るまでの経路が確保されているか確認しましょう。

ドアの開き方や、有効な幅と高さ、天井高にご注意ください。

また、玄関から廊下への曲がり具合によっては室内に搬入できない場合があります。

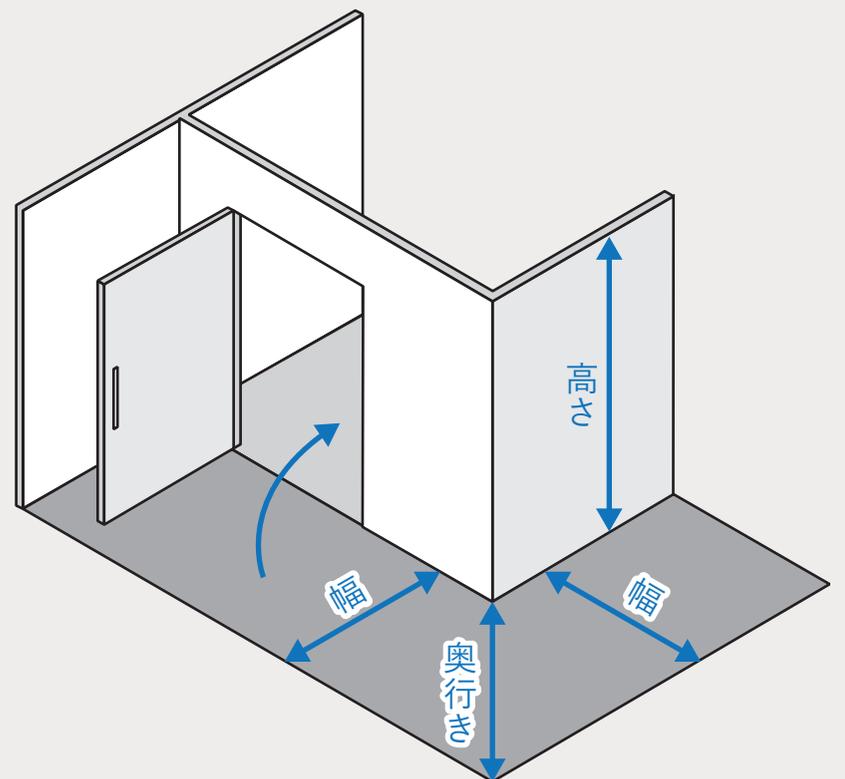
玄関付近はドアノブやドアポスト、手すりなどの出っ張りにも注意が必要です。



廊下

通路幅や天井の高さが確保されているか、角を曲がり切れるか確認しましょう。

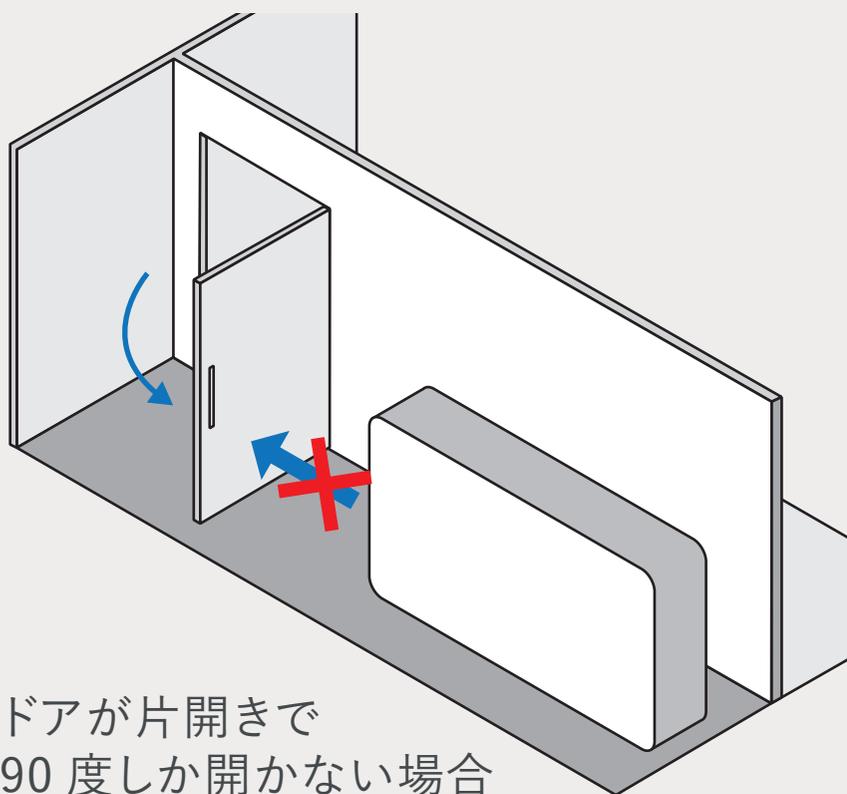
廊下は天井が低くなっていたり、照明などで有効な幅と高さが狭くなる場合があります。搬入経路に曲がり角がある場合は、マットレスを縦方向にしながら角度を変えて運ぶこともあります。曲がり角の奥行きが狭いと壁に当たり搬入できない場合があります。曲がり角の奥行きにもご注意ください。



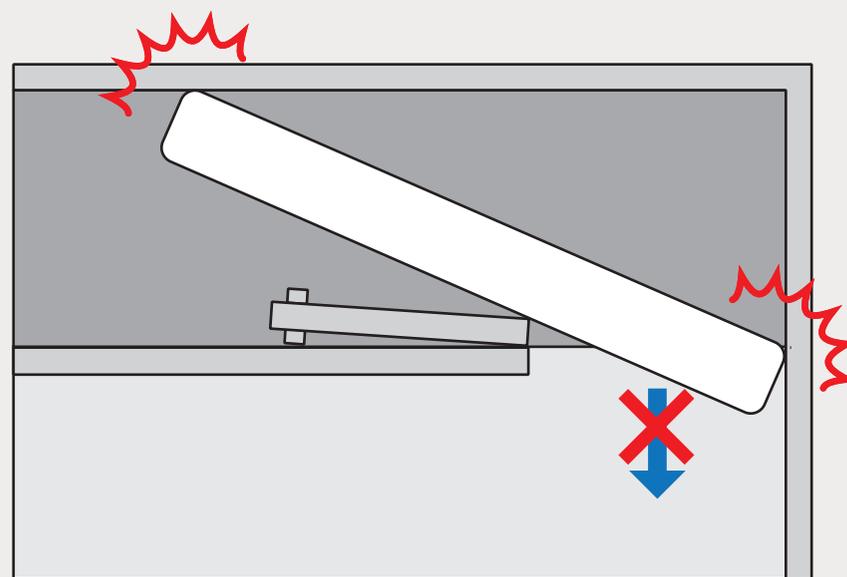
お部屋の入口

お部屋の入口付近のサイズや扉の形状を確認しましょう。

お部屋の入口前のスペースが狭いと、搬入経路を確保できない場合があります。十分なスペースがあるか事前に確認をしてください。



ドアが片開きで
90度しか開かない場合



ドアを通る際に
壁にぶつかってしまう場合

開梱・組立

お部屋に運んだ後に開梱と組立を行います。
作業に十分なスペースが取れるかご確認ください。